

採れたて!!

わかごぼうのニュース

No.109

発行 2023年4月
八尾市パーソナルサポートセンター
大阪府八尾市東本町 3-9-19
リパティ八尾 313号
TEL:072-999-7900

旅のしおりは自分達で作ってこそ

2023年に入り、コロナ情勢も少しずつ落ち着いてきました。そんな中でわかごぼう企画の案が上がったのが外出企画神戸南京町食へ歩きです。これまでのわかごぼうでは外出企画自体の立案はされていましたが、実施までには至らない状態でした。至らなかつた理由の一つは「コロナ情勢ですが、もう一つ、わかごぼうでは【企画はメンバー自身で決めること】を重要視しているの

で、仮に外出企画が立案されたとしてもメンバー自身で参加者の把握、行き先の設定や当日のスケジュールを組むことが出来ないようであれば実施することは出来ませんでした。ですが今回の外出企画はメンバー間の慣れもあってか、当日の日程、神戸までの移動手段、交通費の計算や各メンバーの興味等を話し合い、実に居場所わかごぼうでは約8か月ぶり外出企画が実施されることになりました。イベント当日、天気予報は晴の予報でしたが、空を見上げると晴とも曇りとも言えないすつきりとした様子。まあ雨

は降らないだろうと高をくくり集合予定時間までメンバーを待ちます。これまでのわかごぼうでの外出企画ではこの集合で一波乱起きていましたが、今回は何も問題なく参加メンバー全員が予定時間の5分前に集合。そしてまずは大阪駅に向かつて電車移動です。大阪駅に着きそこから少々迷いながら大阪梅田線に乗り神戸元町駅へ。約1時間30分ぐらいの移動でしたが、予定通り12時前に南京町にたどり着きました。

ついて一息つく間もなく人のごった返した中華街をグループに分かれて自分達の食べたいものを探します。歩いていくと右から左から肉まんのいい香りやごま油の香ばしい香りに誘われそうになりながら一通り見て回り各々好きなものを買に行きました。買いに行ったメンバー達を市場で待っていると両手いっぱい食べ物を持ったメンバー達が戻ってきました。それぞれ手には「胡麻団子」「角煮饅頭」「からあげ」「青島ビール」「メンチカツ」「小籠包」。お腹が空いていたのか熱々のメンチカツを食べて口をゆけどするメン



占め子のうさぎ

わかごぼうは失敗できる場所家とは違う場所へ出かけた。でもいきなりは不安。お話できなくても一緒に過ごしてみよう。失敗しても構いません。そこからたくさんのことを学べるから。



口の中をやけどしました。それも醍醐味



☆参加対象になる方

- ◇社会参加を望みながら不安を感じている方
- ◇これからの自分を考えたい
- 家族以外の人との関わりが薄い方
- ※また、その方のご家族・親族の方もご相談いただけます。(込み合う場合がございますのでご予約下さい。)

今を変えたいけど、どうしたらいいのかわからない。そんなあなたに答えるための社会的居場所です。

八尾市社会的居場所事業
わかごぼうに
来ませんか?

開催時間：毎週木曜日 14:00-16:00
開催場所：わかごぼう
八尾市南本町7-6-23
※JR八尾駅から徒歩15分なので自転車推奨

お問い合わせ & 参加申込み オンライン面談もやっています。
電話：072-992-6921
電話受付時間：9:00-17:00 詳しくはこちら
(祝日除く月~金)



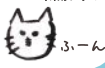
ウニもめる

実行 結果 反省 再実行

三月の中頃に植えた小玉スイカの種。説明書には「約1週間で発芽します」と書いていたが、一週間たつて畝を見てみても発芽しておらず、望みは薄くても一応もう1週間様子を見てみましたが、結果発芽はしませんでした。もう一度チャレンジするために、メンバーを集め「なぜ小玉スイカは発芽しなかったのか？」を討論して発芽しなかった原因を推察します。まず初めに植物が発芽するに必要な三条件を思い出します。理科の授業で習いましたね。「温度」「酸素」「水」の3つです。今回の小玉スイカの件を振り返ってみると、植えた二日後から雨が続き、水やりも十分に行っていたことから「水」の条件は満たしていたと考えました。次に「酸素(空気)」ですがこちらも説明書通りの深さを掘り、種を植えたので大きな問題にならなかつたと考えました。最後に「温度」ですがこれが一番心当たりのある問題でした。小玉スイカの発芽に適した気温は二十度らしく、植えた時期には二十度を超す気温になっていたのですが、週が明けた時期には寒の戻りがあり最低気温が十度を下回る気温の日もあつたため、一人はこの「気温」が問題点だったのでないかと結論づけました。もう一人のメンバーにも三条件と植えた際の出来事を振り返ってもらつた所「説明書通り植えなかつたから」と返答が。確かにホームセンターからもらつてきた小玉スイカの種の育て方と買つてきた小玉スイカの種の袋の説明には少し齟齬があり、その点は植える際、現場判断で臨機応変に種を蒔いて貰つたのでその点が問題ではないかとメンバーは話してくれました。この会議では主にこの2点が原因だつたのではと推論されました。メンバー達が導き出したこの推論はあつているのでしょうか？

わかごぼうニュース編集

わかごぼうでは、毎月参加者が企画した活動内容を参加者自身でコンテンツにしたニュースを編集して発信しています。



是非次号もご覧ください

休日の家族サービス

寒さも少し加減をしてくれ始めた冬の暮れ。この日のわかごぼうの活動は映画を見に行きました。これまでのわかごぼうの活動では一度もなかった映画鑑賞ですが、理由は2つありまして、一つはネタバレしないように映画の感想を書く難しさ。もう一つはわかごぼうメンバー達の関心や興味に偏りがあつたため、どのジャンルの映画を見るか問題があり、起案されたとしても実施されてこなかつた歴史があります。ですが、現在のわかごぼうメンバー達に映画を見に行く企画を提案してみても興味や関心について話し合つてみたところ、現役メンバー達の共通点として、「アニメ好き」という共通点が発見できました。今の現役メンバー達は自分の事を話すことが苦手な子も多くこの機会をもつてみて初めて見つけた共通点でした。話は映画に戻り、現役メンバー達の共通点を踏まえたうえで見に行きたい映画を選んだところ、新海誠監督の「すずめの戸締り」を見に行くことが決まりました。

スタッフ自身も映画館に映画を見に行くのは十数年ぶりで、チケットを無人機械で購入できる時代の進化に戸惑いつつ館内へ。少しソワソワしながら、上映前の映画泥棒を真面目に見ていると会場が暗くなり映画が始まりました。映画が始まると色彩豊かな映像美と迫力の重低音に「ちよつと音量上げたい」と思いながら鑑賞していました。ストーリーは中盤から後半に迫り、作中に出てくる扉の秘密や主人公自身が記憶から消していた辛い過去が紐解きされ始め、声優さんの演技も相まって涙ぐみ、いつの間にか涙を流していました。映画はここ最近の新海監督らしくハッピーエンドを向かえエンドロールへ。映画鑑賞後は感想を共有すべく喫茶店に寄つてメンバー達に感想を聞いてみました。出てきた感想は「まあ面白かつたです」「自分は合わなかつたです」「・・・」と一言ずつ発したら無言になり氷の崩れる音と共に解散しました。熱意が空回りしたお父さんでした。

振り返つて気付く足跡

今日も天井の工事が続いている。前回の出張会議(青空会議)で決めた通り今回は居場所近くにある逆写真詐欺で有名なコーヒ屋さんとメンバー達の一週間の振り返りしてみた。

一人目わかごぼうに通い始めて1年経つM君。わかごぼうに通うまでは月に2回程度の外出だつたと聞いていたが、一週間の振り返りつて貰うと週に3日は外出しているようだ。

二人目わかごぼうに通い始めて8か月経つS君。8か月前はわかごぼうに来るのは2週間に1回。それも開始時間十四時には間に合つていなかったが、この一週間の振り返りつて貰うと週に二日の外出に加え友人とボウリングに行つたようだ。

習慣と言うものは実に恐ろしいもので悪い習慣がついてしまふ事もあれば、この二人のように良い方向に習慣を身に付けることもできる。今回メンバー達の一週間の振り返りつてみたが、もちろん外出習慣をつけるために居場所に来ることも大きなフアクターとなつた事だろうが、スタッフの僕が考えるに、何よりも本人たちの素直さと真面目さが今の大きな変化の結果だろう。これから彼らはどのように自身を変化させていくのだろうか？ これからも関りを持ちつつ変化を見届けていたいと思つた。

これからのわかごぼう

誠に勝手ながら次号からのわかごぼうニュースは2か月に一度の発行となります。

次号のわかごぼうニュースは、神戸探索後編「元町商店街と神戸歴史博物館」フランスで流行中？の食べ物「タルトソレイユ作り」を予定しています。また二〇二三年度からは月の第3木曜日に興味のある方が見学しやすいよう偶数月「ボードゲーム大会(奇数月「体力測定会)」を行っています。ご興味がある方は一度わかごぼうまでご連絡下さい。